資料５

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北海道新幹線建設局長　竹津　英二　様

北海道新幹線倶知安駅の整備に関する

要　望　書

（案）

令和４年●月

北海道倶知安町

北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の令和 12 年度末開業に向けた貴機構のご尽力に対し、深く感謝申し上げます。

倶知安町では、地域住民の意見を反映させた北海道新幹線倶知安駅デザインコンセプトを作成するため、令和２年度に「北海道新幹線倶知安駅駅舎デザインコンセプト検討委員会」を設置し、デザインコンセプトの検討を行ってきました。

デザインコンセプトの検討に際しては、町民 2,000 名を対象としたアンケート調査を実施し、調査結果を踏まえるとともに、地域をとりまく状況の変化も念頭に置きながら、羊蹄山麓の中心都市であり、国際的リゾート地を抱える本町らしさを合わせもったデザインコンセプトを作成しました。

さらに、令和３年度には、デザインコンセプトに込めた地域住民の思いを、駅デザインに関する要望事項として取りまとめました。

また、本町では、北海道新幹線倶知安駅の東側に、駅舎と合築する形で都市施設の整備を検討しています。都市施設の検討状況につきましては、参考資料として掲載させていただきました。

本町としましては、国際的なリゾート地であることを意識しつつ、新幹線開業に伴い、羊蹄山麓地域の玄関口である倶知安駅と周辺地域の更なる賑わい創出につながる計画及びまちづくりを進めていきたいと考えております。

つきましては、北海道新幹線倶知安駅の設計に向けて、新幹線駅に寄せる地域の期待をご理解頂き、本紙にまとめました駅舎デザインコンセプトを最大限反映くださいますよう、特段のご配慮をお願いいたします。

倶知安町長　　文　字　　一　志

旭ヶ丘からの眺望

A案

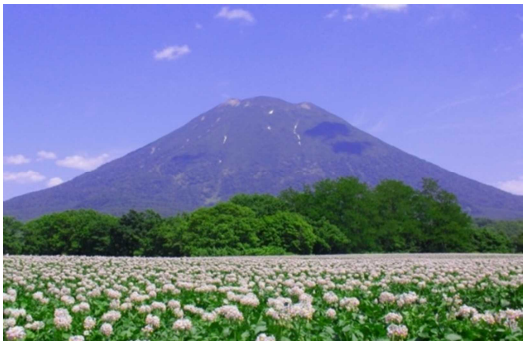
1．北海道新幹線　倶知安駅　デザインコンセプト

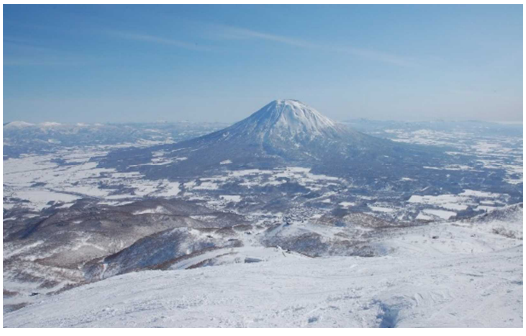
羊蹄の四季の恵み

～ふるさとと世界が出会う駅～

羊蹄山は、豊かな自然に恵まれた羊蹄山麓地域の象徴であり、四季折々に様々な恵みをもたらしてくれる、地域住民の心の拠り所ともいえる存在です。「羊蹄の四季の恵み」という言葉には、羊蹄山やニセコ連峰の恵みに感謝し、四季を通じての自然景観と調和する新駅づくりを目指したいという思いを込めています。

さらに、先人が築きあげてきたこの地域に生活する全ての人々を「ふるさと」という言葉で、新幹線を利用して国内はもとより世界中から訪れる人々を「世界」という言葉で表現しました。また、地域住民と来訪客双方にとって親しみやすい空間で交わることで、新駅周辺を含めた新たな賑わいを創りあげたいという思いを「ふるさとと世界が出会う駅」という言葉で表現しました。





２．駅デザインに関する要望事項

（１）　自然環境と調和する駅づくり

①　羊蹄山を眺望できる駅　・・・Ｐ４

②　四季を感じられる駅　　・・・Ｐ５

③　地域産材を活用した駅　・・・Ｐ６

（２）　ふるさとと世界が出会う駅づくり

①　地域の賑わいを感じられる駅　・・・Ｐ７

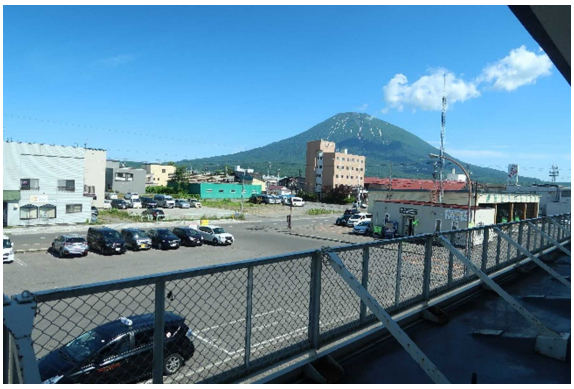
②　周辺景観と調和した駅　　・・・Ｐ８

③　世界的なリゾート地の玄関口にふさわしい駅　・・・Ｐ９

（１）　自然環境と調和する新駅づくり

①　羊蹄山を眺望できる駅

羊蹄山麓地域の象徴である羊蹄山を都市施設やホーム等から眺望できるようにする。



駅舎２階からの羊蹄山の眺望

Ｊ Ｒ倶知安駅（R3.6 時点）

妙高連山を一望できる展望デッキ

北陸新幹線　上越妙高駅

cu-mo 箱根　展望テラス

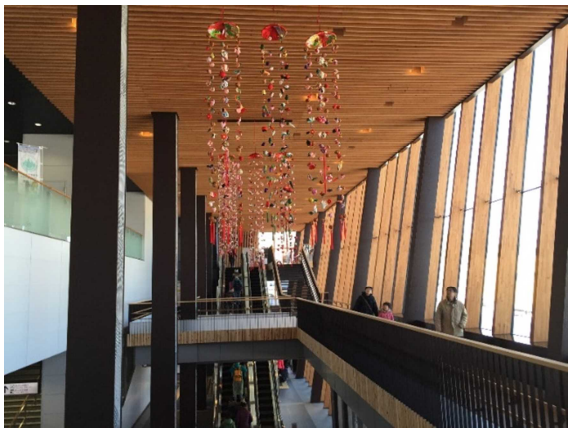
箱根登山ケーブルカー　早雲山駅

サンモリッツ駅（スイス）

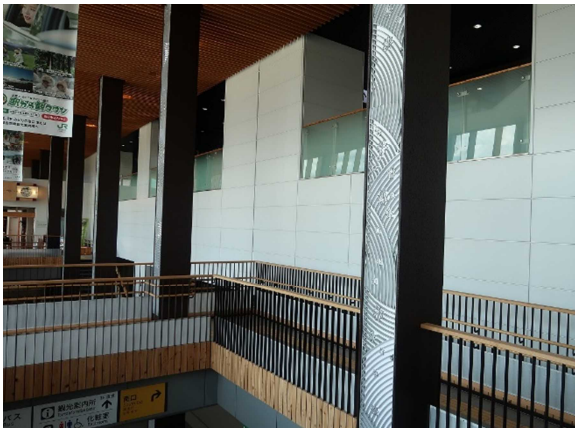
② 四季を感じられる駅

羊蹄山麓地域は羊蹄山をはじめニセコ連峰、清流尻別川など豊かな自然に囲まれており、四季折々に様々な景観が楽しめる地域となっている。地域外からの来訪者が、この地域の豊かな四季を感じられるよう駅とする。

倶知安町の四季



吹き抜け空間を利用し、季節感を演出



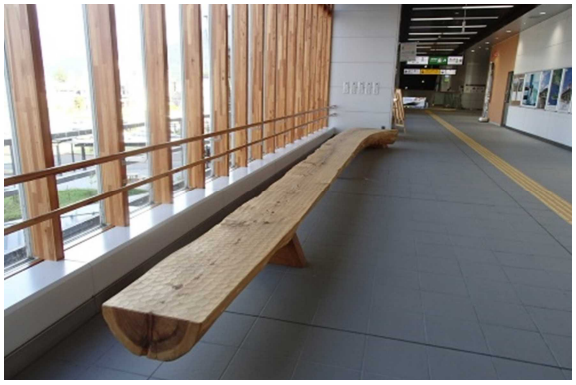
飯山市の四季を表現した柱

北陸新幹線　飯山駅

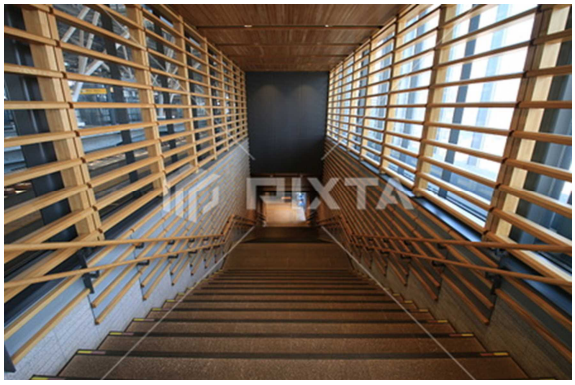
③　地域産材を活用した駅

地域で産出される木材などの自然素材を使用し、暖かみを感じられる駅とする。

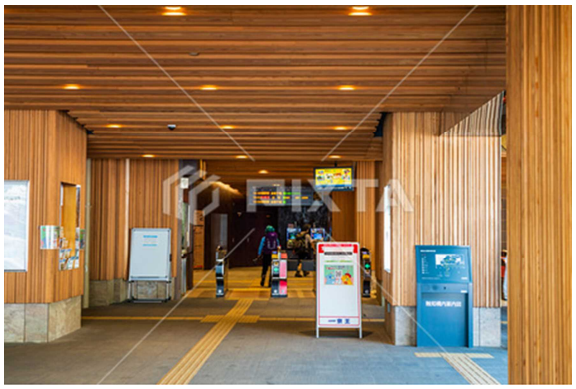
北陸新幹線　飯山駅



ＪＲ旭川駅



京王線高尾山口駅



オスロ・ガーデモエン国際空港駅（ﾉﾙｳｪｰ）

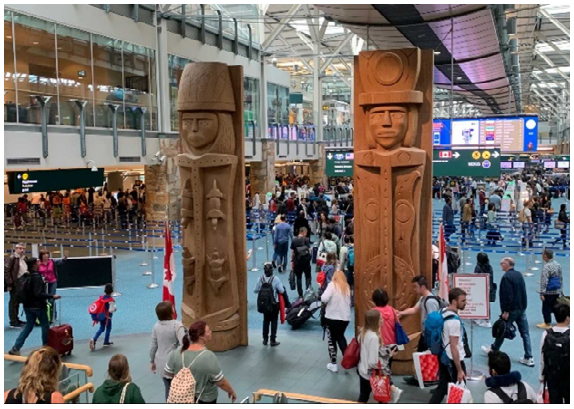
（２）　ふるさとと世界が出会う駅づくり

①　地域の賑わいを感じられる駅

新幹線を利用して日本はもとより世界中から訪れる来訪者が地域の賑わいを感じられる駅とする。

北陸新幹線　飯山駅

バンクーバー空港（カナダ）　　ウィスラービジターセンター（カナダ）



② 周辺景観と調和した駅

駅前通りの街並みや倶知安駅の背後に見えるニセコ連峰など駅周辺の景観と調和した駅とする。

ＪＲ倶知安駅

駅前通りから JR 倶知安駅を臨む

西３丁目通りから JR 倶知安駅を臨む

駅前通りにおける景観づくり方針（案）
歩く楽しみを感じて集まり　にぎわい広がる駅前通り

◆安全・安心で分かりやすい歩行空間の確保
・楽しく歩いて巡れるよう、四季を通してゆとりがあり安全・安心な歩行空間を確保。
・各通りと駅前通りの結節点を中心に、通り名や案内サインの設置による人々の誘導。

◆空への広がりのある明るい道路空間の確保
・圧迫感の少ない現在のまちなみを生かし、中高層（４階以上）の建物はセットバックさせ、スカイラインを確保。
・空への開放感を創出する無電柱化の検討。

◆歩行を促す賑わいがあり居心地の良い空間づくり
・緑や花、ベンチ、オープンカフェ等の設置による人を呼込む店構えに配慮。
・建物の低層部は町民の日常生活に対応した用途を誘導し、良好な歩行空間を創出する形態や意匠、緑化に配慮。
・建物の出入口は可能な限り駅前通りに面することで、賑わいや個性の外へのにじみ出しを創出。
・駐車場は可能な限り駅前通り側に設けず、やむを得ない場合は緑化などで修景に配慮。

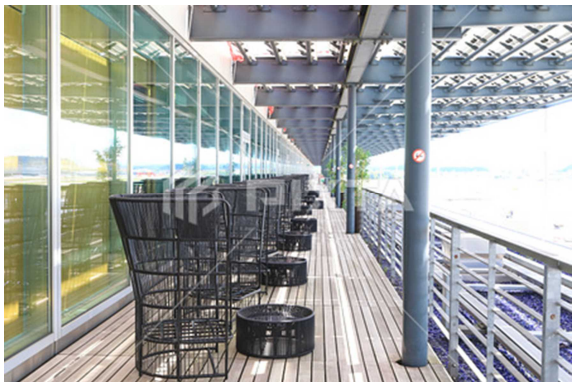
◆統一感のある街並みづくり
・屋外広告物の色彩、取り付け方、建物の壁面線などの高さや形状、色彩に配慮し統一感のある街並みを創出。

③　世界的なリゾート地の玄関口にふさわしい駅

倶知安駅は、アジアを代表するスノーリゾートの玄関口として広く世界中の方々が利用することが想定されることから、世界的なリゾート地の玄関口にふさわしい駅とする。

カルガリー国際空港（カナダ）

オスロガーデモエン国際空港（ノルウェー）



チューリッヒ国際空港（スイス）

バンクーバー国際空港（カナダ）